令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 教職員課
 担当名: 給与管理担当
 内線: 6671

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
p8	小中学校県費事務(給与・報酬)システム推進事業(開発)			一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	教職員給与等管理事務費	
事業期間	令和5年度～ 令和6年度	根拠 法令	市町村立学校職員給与負担法		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0504	質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-1
1 事業概要			5 事業説明						
市町村立学校における県費事務(県費負担教職員に対する給与支給等)に係る給与報告、旅費支給額報告、会計年度任用職員勤務状況報告を行うオンラインシステムについて、令和6年度末に旧システムが置かれているシステム情報基盤が廃止されることを受け、全庁で運用されている人事給与・会計年度報酬等管理システムへ統合する。これにより、運用に係る費用の削減及び県費事務の効率化を図る。			(1) 事業内容						
イ 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システムサーバ構築 △2,961千円			ア 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システム開発事業 49,500千円 イ 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システムサーバ構築 11,009千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画						
			ア 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システム開発事業 (7) 給与等支給事務について、システム上でエラーチェックを行うことによる誤支給の防止 (4) 給与報酬関連システムの全庁で運用されているシステムへの一元化 (9) 市町村立学校給与事務のペーパーレス化 イ 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システムサーバ構築 (7) 多要素認証の実現のための認証サーバ構築 (4) トークンを用いたワンタイムパスワード認証機能の構築						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果						
			ア 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システム開発事業 (7) 給与等過年度戻入の削減 (4) システム運用保守費用の削減 (9) 市町村立学校における給与報酬関連業務に係るコピー用紙使用枚数の削減 イ 次期小中学校県費事務(給与・報酬)システムサーバ構築 多要素認証の実現に伴うセキュリティの確保 【活動指標(アウトプット)】 給与等確認業務の効率化による誤支給の防止 年間約300件 小中学校の内部事務ペーパーレス化 年間約90,000枚 【成果指標(アウトカム)】 給与等確認業務の効率化等により創出された時間を働き方改革推進等の業務へ注力 年間のべ約3,400時間						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1=10,450千円			(4) 補正予算の概要 入札差金に伴う減						
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,961							△2,961	60,509
現計額	63,470							63,470	

事業内訳書

事業名	小中学校県費事務（給与・報酬）システム推進事業（開発）		
単位事業名	次期小中学校県費事務（給与・報酬）システムサーバ構築	予算額	△ 2,961千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△2,961	—	
合計	△2,961	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△2,961	—	入札差金による消耗品費の減
合計	△2,961	—	